

令和 2 年度

定期監査結果報告書(前期)

香取市監査委員

# 目 次

## 定期監査結果報告書(前期)

1 監査の期間	1
2 監査の対象	1
3 監査の実施内容及び着眼点	1
4 監査の結果	1
議会事務局	3
総務企画部	
総務課	4
秘書広報課	5
企画政策課	7
財政課	8
税務課	10
債権管理課	12
選挙管理委員会	14
香取おみがわ医療センター	15
福祉健康部	
社会福祉課	17
高齢者福祉課	18
子育て支援課	20
健康づくり課	23
教育委員会 教育部	
教育総務課	25
学校教育課	26
生涯学習課	28

## 学 校 監 査

大 倉 小 学 校	31
小見川中央小学校	31
香 取 中 学 校	32

# 定期監査結果報告書

## 1 監査の期間

令和2年10月7日から令和2年12月25日

## 2 監査の対象

○ 議会事務局

○ 総務企画部

総務課・秘書広報課・企画政策課・財政課・税務課・債権管理課

○ 選挙管理委員会

○ 福祉健康部

社会福祉課・高齢者福祉課・子育て支援課・健康づくり課

○ 教育委員会 教育部

教育総務課・学校教育課・生涯学習課

学校監査

大倉小学校・小見川中央小学校

香取中学校

○ 香取おみがわ医療センター

## 3 監査の実施内容及び着眼点

地方自治法第199条第3項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第2条第14項及び第15項の規定に沿っているかについて、香取市監査基準に準拠し、次のとおり監査を行った。

### (1) 資料調査

事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討した。

### (2) 関係職員への事情聴取

関係職員出席のもと、関係書類及び諸帳簿の随時説明を求め確認を行った。

### 【令和2年度の重点事項】

「刊行物の作成状況」とし、作成目的、配布先、作成経費等の経済性、効率性及び有効性の観点で確認した。

## 4 監査の結果

(1) 昨年度から新型コロナウイルスの感染が続く中、地方創生臨時交付金等の財源を活用した感染予防対策及びコロナ禍の影響を受けている地域経済や住民生活を支援する事業を展開しているが、住民ニーズを的確に把握したきめ細かな対応をタイムリーに実施されたい。

(2) 契約については、競争入札に付すのが原則であるが、未だ随意契約、特に昨年度の風水害対応に係る事業での5号によるものが多くあり、理由が乏しく疑義が生じ

る案件が見受けられた。透明性・公平性・経済性を確保するために、全ての案件で業務内容・実施時期等を検討し、厳正な契約業務にあたられたい。

(3) 各種事業への補助金等についても、前年踏襲や予算消化によることなく、公益性・公平性を保ちながら、組織・団体の自主性を尊重しつつ、適正かつ効率的な事業運営による成果・意義を改めて検証し、見直し・充実・整理統合を検討されたい。

(4) 各種団体の事務については、例年同様で取り扱いの改善が見受けられなかった。今後さらに市職員が削減される中、市が事務局を担うことの必要性和資金管理のリスクについて改めて考え、自主運営が行えるよう協議を進め、業務の効率化を図られたい。

(5) 市税や各種使用料等の収納率の向上は、自主財源の確保、公平性の観点からも重要な課題であり、債権管理を効果的・効率的に進めるため、債権管理条例、マニュアルに基づき、効果的な滞納対策を講じ、各債権所管課との情報共有による連携が図れる体制と今後、私債権を含め全ての債権に対応できる体制を早急に構築し、一元化の効果が発揮され、早期の対応による更なる滞納額の縮減と適確な債権管理を期待する。

(6) 災害対策については、市防災計画の見直しを実施しているが、避難対策、避難所や災害対策拠点となる施設の備え、災害時要援護者（災害弱者）対策、災害に関する情報の収集・伝達方法など、多方面にわたる問題点・課題等を検証し、災害の発生時においては、各関係機関や施設の連携・情報共有により全機能が発揮され、市民の安心・安全が確保されるよう万全を期されたい。また、市民一人ひとりが想定されている災害リスクを正しく理解し、災害を自分事として捉え、自助・共助による防災意識が醸成された地域社会の構築を図るため、防災知識の普及を積極的に行い、地域や職場での防災の取組を支援されたい。

(6) 刊行物の発行については、定期的なものと同機のものがあるが、作成目的に照らし、住民に何を訴え理解してもらおうのか、わかりやすく見てもらえるための工夫を、引き続き検討するとともに、作成効果の検証をされたい。

(7) 今後とも関係各課との情報共有、連携、協議はもとより、市のほか市民、公共的団体や事業者等が一体となって計画的、効率的、効果的な事業の推進が図れるよう体制を整備するとともに、常に情報収集することにより社会情勢や施策の方向性を把握し、香取市の魅力を内外へ情報発信することに努められたい。

以上の共通事項の他、各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

## 議 会 事 務 局

### 1 所管事務の概要

本会議及び委員会に関すること。議員の身分・報酬に関すること。儀式及び交際に関すること。全員協議会に関すること。会議録・その他記録の調整及び保管に関すること。議会の広報に関する事務等を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 9. 30 現在)

局長、次長 1 人、班長 1 人、主査 2 人、主事 1 人の計 6 人である。

事務局長 —— 次 長 —— 議 会 班 4 人

### 3 予算の執行状況 (R2. 9. 30 現在)

#### 一 般 会 計

#### 歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対 調 定 収 入 率
0	1,000	1,000	0	100.00

#### 歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
183,171,000	107,217,313	75,953,687	58.53

### 4 業務の実施状況 (R2. 9. 30 現在)

#### (1) 本会議の開催

6 月定例会 (18 日間)・9 月定例会 (25 日間) を開催した。

議案等 51 件、発議案 6 件

内訳：原案可決 25 件、原案承認 14 件、原案認定 12 件、発議案原案可決 6 件

#### (2) 特別委員会の開催

決算審査特別委員会 3 回 (令和元年度一般会計・特別会計・企業会計の決算審査)、  
議会広報特別委員会 7 回を開催した。

### 5 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

議会活動について、議会だよりやインターネット中継など市民に関心を持ってもらう方法を引き続き検討されたい。

また、行政視察について、コロナ禍の影響により中止としているが、このような機会にこそ、各議員が事務局と連携し、意識を更に高め実施効果が向上するよう研鑽を積まれたい。

## 総務企画部

### 〈総務課〉

#### 1 所管事務の概要

文書の收受・発送に関する事。条例・規則等の制定及び改廃に関する事。市議会に関する事。庁議及び部課長会議に関する事。公印の作成及び保管に関する事。組織及び事務分掌に関する事。行財政改革に関する事。情報システムの構築及び管理運用に関する事。情報化の推進、調査及び研究に関する事。地域防災計画の策定及び実施に関する事。国民保護に関する事。職員の任免、分限、懲戒、服務その他人事に関する事。職員の給与及び旅費に関する事。職員の研修及び人材育成に関する事。職員の人事評価に関する事。職員の勤務時間その他勤務条件に関する事。職員の福利厚生に関する事。職員団体に関する事。職員の公務災害に関する事。特別職報酬等審議会に関する事。千葉県市町村職員共済組合、千葉県市町村総合事務組合及び千葉県市町村公平委員会に関する事務等を行っている。

#### 2 職員の配置及び組織状況 (R2.9.30 現在)

課長、副参事 2 人、班長 4 人、副主幹 - 人、主査 8 人、主任主事 4 人、主事 3 人、作業士 2 人の計 24 人である。

課長	—	総務班	8人
		情報管理班	4人
副参事	—	防災対策班	3人
副参事	—	職員班	6人

#### 3 予算の執行状況 (R2.9.30 現在 人件費含む)

##### 一般会計

##### 歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
7,653,880,000	7,569,679,863	7,566,412,863	3,267,000	99.96

##### 歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
14,706,050,450	11,564,524,536	3,141,525,914	78.64

#### 4 業務の実施状況（R2.9.30 現在）

##### (1) 法規審査の開催状況

法規審査会議は、2回開催（回付審査は25回実施）した。

審査件数：条例18件、規則16件、規程形式の告示23件、訓令13件、水道  
規程4件、病院規程3件

##### (2) 市議会の開催状況

市議会の招集及び提出議案の取りまとめを行なった。

##### (3) 健康診断の実施

定期健康診査は、11月16日から実施予定。

腰痛健診は、対象者163人、うち受検者は162人で、受検率99.4%である。

対象者；清掃事務所、水道課、保育所、おみがわこども園に勤務し、腰部に過度  
の負担がかかる作業に従事する職員

頸肩腕障害健診は、対象者123人、うち受検者122人で、受検率99.2%である。

対象者：手話通訳者、保育所、おみがわこども園に勤務する保育士

##### (4) 職員研修状況

職員研修への参加状況は、香取広域市町村圏事務組合によるもの67名、千葉県  
自治研修センターによるもの10名など、計78名である。

##### (5) 特別定額給付金の給付状況

対象市民74,943人に対し、74,795人へ給付した。給付率は99.80%である。

##### (6) 主な契約状況

- ・住民情報系システム利用
- ・内部情報系システム利用
- ・防災用備蓄品購入

#### 5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

これまでの災害対応の課題を検証したうえで見直し作業を進めている防災計画に  
ついては、完了が遅れることの無いようスケジュール管理を徹底されたい。

避難所への情報伝達にあたっては、災害対策用パソコンがいざというときに混乱な  
く使用できるよう、費用対効果の観点からも平時からの有効利用を検討されたい。

障がい者の雇用にあたり、障がいのある職員を含む全ての職員が働きやすい職場づ  
くりに向けて意識改革等環境を整備されたい。

#### 〈 秘書広報課 〉

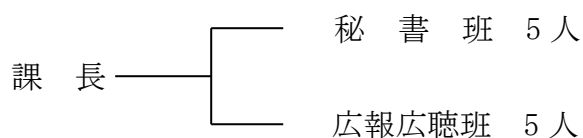
##### 1 所管事務の概要

市長及び副市長の秘書に関すること。広報紙の発行に関すること。市政の啓もう及  
び宣伝その他広報に関すること。ホームページに関すること。広聴に関する事務等  
を行っている。



2 職員の配置及び組織状況 (R2. 9. 30 現在)

課長、班長 2 人、主査 2 人、副主査 1 人、主任主事 3 人、主事 1 人、主任技能士 1 人の計 11 人である。



3 予算の執行状況 (R2. 9. 30 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,827,000	613,000	490,000	123,000	79.93

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
27,037,099	13,677,124	13,359,975	50.59

4 業務の実施状況 (R2. 9. 30 現在)

(1) 「広報かとり」の発行

A4 版 24 ページ。月 1 回、1 日 (8 月号から前月 20 日) 発行している。

発行部数 31,000 部

7 月号まで新聞折込、8 月号から自治会に配付依頼

公共施設、コンビニエンスストアなどへ設置

(2) 香取市ホームページ

行政情報、観光イベント情報を提供している。

9 月末までのアクセス数 5,221,981 件 (月平均 870,330 件)

(3) 市長への手紙

投書やメールなどにより多くの人の意見を広く聴取し、市政への反映を行なっている。手紙の内容および回答は広報紙及びホームページで公開している。

9 月末までの受付件数 74 件

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

広報紙の配付は自治会の協力を得て行っているが、自治会未加入世帯に対しても必要な情報が届くよう、伝達手段の多様化を推進されたい。

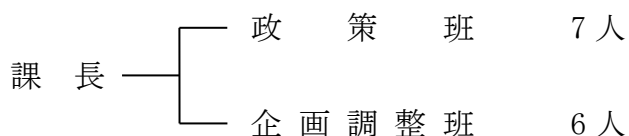
## 〈企画政策課〉

### 1 所管事務の概要

重要施策の企画及び総合調整、重要特命事項の推進に関すること。合併後の一元化調整、広域行政及び香取広域市町村圏事務組合に関すること。総合計画、行政評価に関すること。まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定及び進行管理に関すること。成田国際空港、地域交通、友好都市交流、少子化・定住対策に関すること。ふるさと応援寄附金に関すること。地域づくり、土地利用の総合調整に関すること。佐原駅周辺地区複合公共施設整備に関すること。佐原駅北口交通拠点整備に関すること。指定統計調査及びその他各種統計調査、統計調査員会の組織運営に関する事務等を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 9. 30 現在)

課長、班長 2 人、主査 7 人、主任主事 4 人、主事 2 人の計 16 人である。



### 3 予算の執行状況 (R2. 9. 30 現在)

一般会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,691,544,000	390,751,685	390,710,685	41,000	99.99

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
826,494,000	545,320,859	281,173,141	65.98

### 4 業務の実施状況 (R2. 9. 30 現在)

#### (1) 佐原駅北口交通拠点整備事業

「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、市民のライフステージの変化（市外への通勤・通学）に伴う都市間移動の不便性を解消することで人口流失を抑止し定住性の向上を図ると同時に、インバウンドを含めた観光来街を活発化させ交流人口の増加を図るため、地方創生推進交付金及び社会資本整備総合交付金を活用し、高速バスを主体とした都市間公共交通の利便性向上に必要な諸調査及びバス拠点（BT）整備を行う。

用地測量、不動産鑑定評価、物件調査及び用地取得協議中

#### (2) 佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業

老朽化している佐原中央公民館、佐原中央図書館の建て替えとともに、人口減少、少子高齢化の進展に対応するため、福祉関連施設、子育て関連施設等を含む複合的な施設として整備し、新たな人の流れの創出により中心市街地の活性化を図る。

施設整備・管理運営事業コンストラクションマネジメント業務の委託契約  
実施設計に着手

(3) 循環バス及び乗合タクシーの運行等

循環バス6路線及び乗合タクシー（小見川東・中央・南地区）の運行を行う。また、香取市地域公共交通総合連携計画（令和2年3月策定）に基づき、循環バス等の再編を行う。

香取市地域公共交通協議会の開催を予定

(4) 主な委託等契約状況

- ・香取市内循環バス運行業務に関する委託
- ・香取市デマンド交通運行業務委託
- ・佐原駅周辺地区複合公共施設整備・管理運営事業 建設工事

5 補助金等交付状況（R2.9.30現在）

香取市統計調査員会に346,000円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

公共交通施策について、高齢者等の弱者対策を含む市民ニーズや来街者の増加に対応した持続可能な体系の整備を推進されたい。

企業版ふるさと納税について、国の制度改善の方向性を活かして企業の協力を得られるよう、施策の策定に努められたい。

さらに魅力ある持続可能なまちづくりについて、市民や事業者と連携して取り組む体制の構築及び強化により、事業を推進されたい。

〈 財 政 課 〉

1 所管事務の概要

予算の編成及び執行管理に関すること。歳入及び歳出の決算に関すること。支出負担行為の審査に関すること。地方交付税に関すること。市債に関すること。財政調整基金等市の基金に関すること。財政事情の公表に関すること。指定金融機関及び収納代理金融機関の指定に関すること。市有財産の取得・管理及び処分の総括に関すること。公用自動車の共済事業・保険・車両の総括管理及び運用に関すること。庁舎の維持及び管理に関すること。入札参加資格審査申請及び資格審査に関すること。入札及び契約に関すること。検査事務に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R2.9.30現在）

課長、班長 3 人、主査 7 人、副主査 2 人、主任主事 4 人、主任技師 1 人、主任技能士 1 人、主事 1 人、技師 1 人、運転手 1 人、作業士 1 人の計 23 人である。

課 長	—	財 政 班	6 人
	—	管 財 班	11 人（うち再任用 3 人）
	—	契 約 検 査 班	5 人

### 3 予算の執行状況（R2. 9. 30 現在）

#### 一 般 会 計

##### 歳 入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
16,684,077,610	8,899,203,522	8,894,256,215	4,947,307	99.94

##### 歳 出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
4,443,950,504	2,057,376,680	2,386,573,824	46.30

#### 土地取得事業特別会計

##### 歳 入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
100,000	0	0	0	0.00

##### 歳 出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
100,000	0	100,000	0.00

### 4 業務の実施状況（R2. 9. 30 現在）

#### (1) 市債の状況

一般会計の地方債の令和 2 年度末残高見込額は 41,974,790,368 円である。

前年度末現在高 42,816,511,480 円

令和 2 年度の借入見込額 2,717,970,000 円、元金償還見込額 3,559,691,112 円

特別会計（観光事業・太陽光発電事業）の地方債の令和 2 年度末残高見込額は 2,237,445,443 円である。

前年度末現在高 2,376,146,991 円

令和 2 年度の借入見込額 0 円、元金償還見込額 138,701,548 円

企業会計（水道事業・簡易水道事業・病院事業・公共下水道事業・農業集落排水事業）の地方債の令和 2 年度末残高見込額は 22,076,395,727 円である。

前年度末現在高 21,215,706,827 円

令和 2 年度の借入見込額 2,334,900,000 円、元金償還見込額 1,474,211,100 円

(2) 建設工事契約の状況

指名競争入札による契約件数 50 件、契約金額 391,638,500 円である。

一般競争入札は、契約件数 6 件、契約金額 6,293,287,000 円である。

(3) 主な契約状況

- ・庁舎車庫・書庫棟屋上防水改修
- ・庁舎清掃・設備管理業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

公共施設については、個別施設計画に基づき、市民が安心・安全に利用できる持続可能な維持管理に努められたい。

市民バス管理運用事業については、車両の老朽化が進む中、市民ニーズの把握に努めながら今後の事業の方向性を検討し、効果的で経済的な運営を図られたい。

市有地、廃校跡地等については、維持管理費の削減と有効な活用が図られるよう、利活用者募集を積極的に実施されたい。

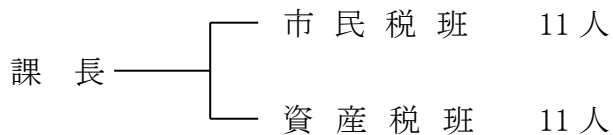
〈 税 務 課 〉

1 所管事務の概要

個人市県民税普通徴収の申告、調査及び賦課、特別徴収に関すること。法人市民税・軽自動車税・国民健康保険税・市たばこ税の申告、調査及び賦課並びに諸証明書交付等に関すること。固定資産税及び都市計画税の賦課、土地・家屋及び償却資産の評価並びに課税台帳等公簿の閲覧に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2.9.30 現在)

課長、班長 2 人、副主幹 0 人、主査 8 人、主任主事 2 人、主事 10 人の計 23 人である。



3 予算の執行状況 (R2.9.30 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
8,418,482,000	8,566,276,943	5,093,873,532	3,472,403,411	59.46

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
57,821,000	52,781,252	5,039,748	91.28

#### 国民健康保険事業特別会計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,677,604,000	1,926,456,300	819,137,319	1,107,318,981	42.52

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
5,661,000	5,014,309	646,691	88.58

#### 4 業務の実施状況 (R2.9.30 現在)

##### (1) 市民税課税内訳

市民税の納税義務者数は延べ人数で、均等割 40,652 人、所得割 58,728 人である。

##### (2) 法人市民税課税内訳

法人税額割納税者数は 667 件、均等割納税者数 1,379 件である。

##### (3) 主な契約状況

- ・ 各種行政事務電算処理業務委託
- ・ 航空写真データ作成及び地番図修正作業業務委託
- ・ 土地評価支援業務委託

#### 5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

法人市民税、固定資産税償却資産について、電子申告による経費節減を図るとともに、宗教法人等についても公平性を保つためにも常に情報収集を行い、正確な把握に努めるとともに、債権管理課との情報共有による連携を図り、適正な課税に努められたい。

農作業用自動車の軽自動車税の捕捉については、公平性を保つためにも常に情報収集を行い、適正な課税に努められたい。

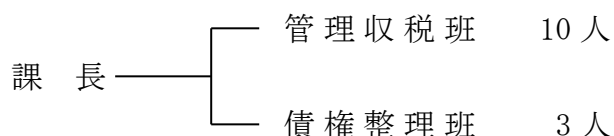
## 〈 債権管理課 〉

### 1 所管事務の概要

市税等の消込み、還付、充当及び徴収に関すること。市税等の口座振替に関すること。市税等の納税相談及び滞納処分に関すること。固定資産評価審査委員会に関すること。市債権の移管及び債権担当課との連携・支援に関する事務等を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 9. 30 現在)

課長、班長 2 人、副主幹 1 人、主査 5 人、主任主事 1 人、主事 4 人の計 14 人である。



### 3 予算の執行状況 (R2. 9. 30 現在)

#### 一般会計

#### 歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
237,817,000	737,729,939	160,655,841	577,074,098	21.78

#### 歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
52,806,000	26,018,447	26,787,553	49.27

#### 国民健康保険事業特別会計

#### 歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
144,092,000	746,083,813	109,276,816	636,806,997	14.65

#### 歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
30,875,000	7,730,419	23,144,581	25.04

#### 4 市税等の収納状況 (R2. 9. 30 現在)

(単位：千円・%)

税 目	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対 調 定 収 入 率
市 民 税	3,482,616	3,957,088	1,573,382	2,383,706	39.76
固定資産税	4,062,400	4,468,747	2,926,552	1,542,195	65.49
軽自動車税	271,967	299,886	254,706	45,180	84.93
市たばこ税	484,586	242,703	242,703	0	100.00
都市計画税	204,084	233,589	155,198	78,390	66.44
計	8,505,653	9,202,013	5,152,541	4,049,472	55.99
国民健康保険税	1,803,524	2,653,074	908,948	1,744,126	34.26

※表中の金額は千円単位で表示し、単位未満を四捨五入した。従って、合計額等が一致しない場合がある。

#### 5 業務の実施状況 (R2. 9. 30 現在)

##### (1) 徴収対策

本税 50 万円以上の滞納者約 850 人に対し、優先的に滞納整理を進め、収納率向上を図ることとしている。

##### (2) 主な契約状況

- ・ コンビニエンスストア収納事務委託
- ・ 電算システム業務支援委託

#### 6 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

ペイジー口座振替受付端末による口座振替の推進を図らりたい。

滞納整理については、滞納が累積するのを防ぐため早期に対応し、債権管理条例等の法令に則り、マニュアルに沿った適正な手続きにより、合理的かつ効果的な債権管理を推進されたい。

単純な時効完成によって不納欠損に至ることがないように、計画に掲げた目標達成に向け、各債権所管課との連携を図り、滞納情報を一覧できるシステム整備を進めるとともに、進行管理や事後評価を行うことで、最大の目的である滞納額の縮減と収納率の向上のため、専門部署としての業務の遂行に努められたい。



## 選挙管理委員会

### 1 所管事務の概要

法令（地方自治法第186条・公職選挙法第5条）の規定により当該普通公共団体または国、県その他の地方公共団体の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理する。

### 2 職員の配置及び組織状況（R2.9.30現在）

書記長（監査委員事務局局長兼務）、主任書記（監査委員事務局監査班長兼務）1人及び書記3人（監査委員事務局兼務）並びに書記40人（総務課、支所課兼務）の計45人である。

書記長 —— 主任書記 —— 書記 3人 （常時）

### 3 予算の執行状況（R2.9.30現在）

#### 一般会計

#### 歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
30,040,000	0	0	0	0.00

#### 歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
31,703,000	3,023,130	28,679,870	9.54

### 4 業務の実施状況（R2.9.30現在）

#### (1) 選挙執行状況

千葉県知事選挙については、令和3年3月に予定されている。

#### (2) 選挙管理委員会

2回（6/1・9/1）開催した。

#### (3) 啓発活動

明るい選挙啓発ポスター・標語作品を募集し、応募総数ポスター111作品、標語190作品の中から優秀作品を県審査会へ提出している。

選挙出前授業は実施を見合わせている。

#### (4) 主な契約状況

・電算システム業務支援委託

### 5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

若年齢層の投票率向上のため、学校との連携による積極的な主権者教育に取り組まれない。

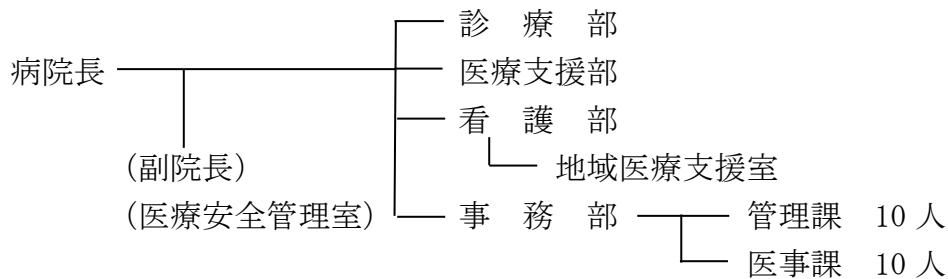
## 香取おみがわ医療センター

### 1 所管事務の概要

令和元年 9 月 1 日に香取市立病院として開院し、「香取市病院事業の設置等に関する条例」の規定により香取地域の中核病院として医療を提供し、市民及び近隣住民の健康保持と福祉の増進に関する事業を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 9. 30 現在)

病院は、病院長、診療部 4 人、医療支援部 43 人、看護部 96 人、地域医療支援室 10 人、事務部 21 人で、附属看護専門学校は、9 人である。



### 3 予算の執行状況 (R2. 9. 30 現在)

#### 収益的収入

(単位：円・%)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
3,266,976,000	1,600,133,975	1,211,909,673	1,666,842,025	388,224,302

#### 収益的支出

(単位：円・%)

予算額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
3,585,063,000	1,578,452,148	1,503,437,893	2,006,610,852	75,014,255

#### 資本的収入

(単位：円・%)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
800,391,000	96,086,000	96,086,000	704,305,000	0

#### 資本的支出

(単位：円・%)

予算額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
906,785,000	62,394,199	50,296,795	844,390,801	12,097,404

#### 4 業務の実施状況 (R2. 9. 30 現在)

##### (1) 診療科及び病床数

診療科 14 科、一般病床 100 床である。

##### (2) 患者数

入院は延べ 14,010 人で、1 日当たり 76.6 人、日数 183 日である。

科別患者数：内科 6,845 人 外科 185 人 整形外科 6,587 人 眼科 393 人

外来は延べ 46,520 人で、1 日当たり 381.3 人、日数 122 日である。

科別患者数：内科 19,007 人 外科 1,960 人 整形外科 11,462 人

耳鼻咽喉科 1,419 人 脳外科 339 人 皮膚科 2,253 人

泌尿器科 2,534 人 眼科 4,455 人 小児科 930 人 歯科 1,763 人

形成外科 398 人

##### (3) 看護師養成事業

附属看護学校を設置し、看護師の養成を行っている。学生数は定員は各学年 24 名のところ、1 年生 21 名、2 年生 21 名である。

前年度卒業生 25 名の進路は、当該医療センター 4 名、市内病院 4 名、県内病院 9 名、県外病院 7 名、未定 1 名である。

##### (4) 主な契約状況

- ・医事業務委託
- ・旧病院解体工事
- ・診療材料購入

#### 5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

千葉大学附属病院との連携を強化し、引き続き医師の確保に努められたい。

経営改善支援業務委託の実施にあたり、非常勤医師の確保と経営成績の関係性を検証し適正な医業体制の確立に努められたい。

医療機器、薬品、診療材料の調達にあたり、透明性・経済性を考慮し、経費節減の意識を高めて適正に執行されたい。

## 福祉健康部

### 〈社会福祉課〉

#### 1 所管事務の概要

保健福祉施策に係る調整及び推進に関すること。民生委員児童委員に関すること。日本赤十字社に関すること。生活保護法に基づく保護の措置に関すること。身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法に基づく相談、支援及び措置に関すること。障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律並びに児童福祉法に基づく相談及び支援に関すること。障害者(児)に係る各種手当等の支給に関する事務等を行っている。

#### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 10. 31 現在)

課長、班長3人、副主幹1人、主査10人、主任主事6人、主事6人、社会福祉士1人の計28人である。

課 長	—	社会福祉班	5人
	—	生活支援班	12人
	—	障がい者支援班	10人

#### 3 予算の執行状況 (R2. 10. 31 現在)

一般会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
2,686,009,934	1,709,794,245	1,147,695,356	562,098,889	67.12

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
3,748,799,670	2,105,408,790	1,643,390,880	56.16

#### 4 業務の実施状況 (R2. 10. 31 現在)

##### (1) 生活保護の状況

生活保護の世帯数は629世帯である。

内訳：高齢者世帯393世帯(62.48%)、母子世帯13世帯(2.07%)、障害者世帯65世帯(10.33%)、傷病世帯123世帯(19.56%)  
その他世帯35世帯(5.56%)

##### (2) 障害者の状況

身体障害者手帳所持者は成人2,809人、児童30人である。

成人の内訳：1級961人、2級437人、3級412人、4級657人、5級185人、

6級 157人

児童の内訳：1級 18人、2級 6人、3級 3人、4級 2人、5級 1人、6級 0人  
療育手帳所持者は成人 537人、児童 146人である。

精神障害者保健福祉手帳所持者は成人 420人、児童 7人である。

(3) 主な契約状況

- ・香取市生活困窮者自立支援事業業務委託
- ・香取市障害者相談支援事業委託
- ・地域活動支援センター事業委託

5 補助金等交付状況 (R2. 10. 31 現在)

社会福祉法人香取市社会福祉協議会ほか 8 団体に対し、33,930,000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

発達障害者、精神障害者支援については、療育、医療、教育及び就労等の支援体制の充実強化に努められたい。

災害時の弱者対策について、避難行動要支援者システムが確実に機能するよう自治会、民生委員、福祉施設や各関係機関等との連携を強化するとともに、コロナ禍における福祉避難所が円滑に開設できる体制を早期に確立されたい。

補助金・負担金交付団体の会計について、担当課が事務局として預貯金等の管理をしている団体が多く、リスクの負担軽減のためにも縮小化していくよう検討されたい。

〈 高齢者福祉課 〉

1 所管事務の概要

介護保険事業及び介護認定に関すること。介護保険料の賦課・徴収に関すること。地域密着型サービス等に関すること。居宅介護支援等に関すること。介護保険施設等の整備に関すること。高齢者福祉施策に関すること。地域支援事業に関すること。地域包括支援センターの業務委託に関すること。高齢者の生活支援事業に関すること。シニア健康プラザに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 10. 31 現在)

課長、班長 3 人、主査 10 人、主任主事 3 人、主事 5 人の計 22 人である。

課 長	┌───┐	保 險 管 理 班	6 人
		介 護 認 定 班	7 人
		高 齢 者 支 援 班	8 人 (うち再任用 1 人)

### 3 予算の執行状況 (R2. 10. 31 現在)

#### 一般会計

##### 歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
81,178,000	62,665,031	43,365,996	19,299,035	69.20

##### 歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,328,405,780	97,481,114	1,230,924,666	7.34

#### 介護保険事業特別会計

##### 歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
7,396,683,000	6,146,690,700	3,315,338,133	2,831,352,567	53.94

##### 歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
7,396,683,000	3,540,812,280	3,855,870,720	47.87

### 4 業務の実施状況 (R2. 9. 30 現在)

(1) 介護保険事業による要介護（要支援）認定者は4,403人である。

内訳：要支援1 485人 要支援2 577人

要介護1 919人 要介護2 780人 要介護3 664人

要介護4 639人 要介護5 339人

(2) 居宅介護（介護予防）サービス受給者は2,333人、うち、予防給付414人、介護給付1,919人である。

予防給付の内訳：要支援1 122人 要支援2 292人

介護給付の内訳：要介護1 640人 要介護2 579人 要介護3 342人

要介護4 224人、要介護5 134人

(3) 地域密着型（介護予防）サービス受給者は457人、うち、予防給付5人、介護給付452人である、

予防給付の内訳：要支援1 2人 要支援2 3人

介護給付の内訳：要介護1 130人 要介護2 117人 要介護3 101人

要介護4 61人 要介護5 43人

(4) 施設介護サービス受給者は789人で、すべて介護給付である。

介護給付の内訳：要介護1 40人 要介護2 78人 要介護3 206人  
要介護4 311人、要介護5 154人

## 5 主な契約状況

- ・緊急通報体制等整備事業委託
- ・香取市佐原地域包括支援センター業務委託
- ・香取市小見川地域包括支援センター業務委託
- ・生活支援コーディネーター業務委託

## 6 補助金等交付状況（R2.10.31現在）

香取市高齢者クラブ連合会ほか241団体に対し、32,559,693円の補助金が交付された。

## 7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

敬老会については、コロナ禍の影響で電子版での開催となったが、効果や課題の検証を行い今後の開催方法のあり方を検討されたい。

シニアの健康維持、介護予防については、多様な主体と連携して予防意識の高揚を行い、トレーニングの実施等自発的にできる環境の整備を望むものである。

65歳到達初年度の者の介護保険料については、普通徴収であることの周知を徹底し、収納率の向上に努められたい。

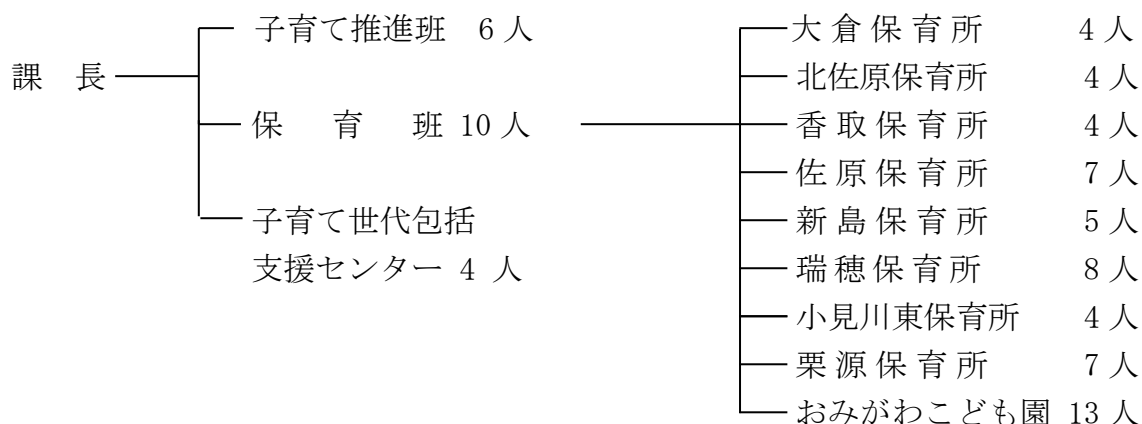
## 〈子育て支援課〉

### 1 所管事務の概要

児童福祉に関すること。児童虐待防止に関すること。子育て世代包括支援センターに関すること。家庭児童相談室に関すること。妊婦健康診査に関すること。母子健康手帳交付に関すること。次世代育成支援対策に関すること。ファミリーサポートセンターに関すること。子ども医療費の助成に関すること。子ども・子育て支援事業に関すること。児童手当に関すること。地域子育て支援センターに関すること。児童扶養手当に関すること。ひとり親医療費の助成に関すること。児童遊園に関すること。児童館の運営に関すること。保育に関すること。保育所の運営に関すること。幼保一元化に関すること。放課後児童クラブの運営に関する事務等を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況（R2.10.31現在）

課長、班長3人、主査10人、主任主事2人、主事5人で21人、保育所に所長・園長9人、副主幹1人、主査10人、副主査3人、保育士・保育教諭33人で56人、合計77人である。



### 3 予算の執行状況 (R2. 10. 31 現在)

#### 一般会計

#### 歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
2,301,355,000	800,001,757	727,713,242	72,288,515	90.96

#### 歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
3,964,559,098	2,230,433,838	1,734,125,260	56.26

### 4 業務の実施状況 (R2. 10. 31 現在)

#### (1) 児童扶養手当支給状況

ひとり親家庭の経済的負担・精神的不安を軽減するため、442人に支給し、その対象児童数は659人である。

内訳：全部支給者 220人 対象児童数 360人

一部支給者 222人 対象児童数 299人

金額：全部支給 児童1人当たり月額 43,160円

一部支給 所得に応じ月額 43,150円円から 10,180円まで

※第2子以降加算支給

#### (2) 子ども医療費助成事業

子どもの健全育成と保健対策の充実、保険者の経済的負担を軽減するため、受給資格者 8,966人に対し、1,471件を支給した。

支給方法：0歳から中学校3年生まで 現物給付

高校生世代及び県外医療機関受診分 償還払い。

#### (3) 地域子育て支援センター事業

地域全体で子育てを支援する基盤を形成し、地域の子育て家庭に対する育児支援を行うため、保育所等の施設を活用したセンターで、子育て相談等の事業を行うものである。



実施場所：わくわく広場（大倉保育所）ほか7施設

利用者延人数：3,834人

(4) 児童手当

15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童（中学校修了前の児童）を養育している者（公務員を除く）に支給する。支給対象延児童数は50,430人である。

内訳：3歳未満の被用者 5,727人 3歳以上から中学校修了前 33,658人

非被用者 9,447人 所得超過世帯 1,598人

(5) 保育所入所状況

入所している児童数は、公立9施設で690人、私立11施設で973人、計1,663人である。

(6) 子育て世代包括支援センター運営事業

安心して子育てができる環境を目指し、妊娠・出産・子育て期における総合相談窓口として、子育て世代包括支援センターを設置し、母子手帳の交付から、妊娠・出産・子育て期に関する各専門的な相談に応じ、必要な情報提供や助言、保健指導を行うほか、家庭児童相談室の機能を核として、特定妊婦や要保護児童等、保護が必要と思われる児童への支援を実施する。

母子保健・子育て支援事業 670人（実人数）

子ども家庭総合支援事業 334人（実人数）

母子・父子福祉推進事業 160人（実人数）

5 主な契約状況

- ・妊婦健康診査事業委託
- ・地域子育て支援センター事業委託
- ・児童クラブ・山田児童館運営業務委託
- ・調理業務委託

6 補助金等交付状況（R2.10.31現在）

社会福祉法人まんまる保育園ほか12団体に対し、44,435,000円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

放課後児童クラブ、山田児童館等の民間委託については、安全で、質の高いサービスが提供できるよう指導、監督に努められたい。

（仮称）佐原認定こども園の整備については、早期の着工・完成に努められたい。

保育料の徴収については、債権管理課との情報共有による連携を図り、未納額の解消による収納率の向上に努められたい。

廃園の方向性が決まった児童遊園については、危険性を除去するため老朽化した遊具撤去をできるだけ早期に対応されたい。

## 〈健康づくり課〉

### 1 所管事務の概要

各種予防接種に関すること。感染症予防に関すること。がん検診に関すること。地域医療に関すること。在宅当番医制に関すること。献血推進に関すること。健康増進に関すること。母子保健に関すること。歯科保健に関すること。健康づくりに関すること。健康相談・健康教育に関すること。香取おみがわ医療センターの運営形態に関すること。産科クリニック等の誘致に関する事務等を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 10. 31 現在)

課長、副参事1人、班長3人、副主幹3人、主査11人、保健師1人、管理栄養士1人、歯科衛生士1人の計22人である。

課長	—	保健予防班	6人
		健康づくり班	11人
副参事	—	地域医療推進室(班)	3人

### 3 予算の執行状況 (R2. 10. 31 現在)

#### 一般会計

#### 歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
15,178,000	531,759	531,116	643	99.88

#### 歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
852,301,503	455,191,351	397,110,152	53.41

### 4 業務の実施状況 (R2. 10. 31 現在)

#### (1) 乳幼児健康診査

4ヶ月児は対象者137人中、受診者126人、10ヶ月児は対象者187人中、受診者159人である。また、1歳6ヶ月児は対象者143人中、受診者140人、2歳児歯科健康診査は対象者187人中、受診者147人、3歳児対象者は208人中、受診者198人である。

#### (2) がん検診実施状況

5種類の健診で、受診者は10,832人、この内、精密検査該当者397人である。

受信者内訳：大腸がん3,861人 乳がん(マンモグラフィ)2,867人

乳がん(エコー)1,712人 子宮がん477人 前立腺がん1,915人

※胃がん、肺がん(胸部間接撮影及び喀痰細胞診検査)は中止

#### (3) おみがわ医療センター及び同附属看護専門学校の検討状況

香取市病院事業運営審議会が3回、香取おみがわ医療センター附属看護専門学校あり方検討委員会が3回、開催された

## 5 主な契約状況

- ・香取市健康相談ダイヤル 24 業務委託
- ・個別予防接種業務委託
- ・乳がん・子宮がん検診業務委託

## 6 補助金等交付状況 (R2. 10. 31 現在)

(一社) 香取郡市医師会に対し、1,775,200 円の補助金が交付された。

## 7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

新型コロナウイルスの感染が長期化する中、その予防について、手指の消毒、マスクの着用及び3密の防止など、市民1人ひとりが粘り強く意識、実践されるよう啓発を徹底されたい。

市民の健康維持・向上を図るため、引き続き各種健康診査や検診、抗体検査の受診率、予防接種率の向上及び健康教育について、積極的に推進されたい。

香取おみがわ医療センターの運営形態及び同附属看護専門学校のあり方について、決定した方向性、方針の周知及び理解に努められたい。

## 教育委員会 教育部

### 〈教育総務課〉

#### 1 所管事務の概要

教育委員会の規則及び訓令の制定・改廃に関する事。教育委員会の会議に関する事。請願及び陳情書の処理に関する事。教育行政の施策の総括及び各課の連絡調整に関する事。教育ビジョンの計画策定及び推進に関する事。学校その他教育機関の設置及び廃止並びに敷地の設定・変更に関する事。教育委員及び教育長の秘書事務に関する事。学校教育施設の整備計画に関する事。教育財産の管理に関する事。学校等の適正配置に関する事務等を行っている。

#### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 10. 31 現在)

課長、班長 2 人、主査 4 人、主任主事 1 人、主事 1 人の計 9 人である。

課長	└───┬───	教育総務班	3 人
		施設整備統合班	5 人

#### 3 予算の執行状況 (R2. 10. 31 現在)

##### 一般会計

##### 歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
47,167,000	102,839	102,839	0	100.00

##### 歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
460,924,810	367,328,354	93,596,456	79.69

#### 4 業務の実施状況 (R2. 10. 31 現在)

##### (1) 教育委員会議の状況

定例会が毎月 1 回、計 7 回開催された。

##### (2) 小中学校施設整備及び主な契約状況

令和 3 年度までの 5 か年計画で、トイレの洋式化工事を実施している。今年度は、小学校 2 校 (香取・小見川北)、中学校 2 校 (佐原・佐原第五・栗源) である。

また、新島中学校体育館の大規模改修工事が実施されている。旧佐原第二中学校の校舎が解体・撤去された。

#### 5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

今後さらに進む少子化を見据えて、教育環境の格差是正と公平な教育環境を確保するため、計画的な学校再編統合の推進と併せ、施設の長寿命化計画に基づく適正な維持管理に努められたい。特に統合に向けた方向性が決定された香取小学校・津宮小学校・大倉小学校の学校再編については、具体的な成果が得られるよう積極的に推進されたい。

廃校となった旧学校施設については、避難所等で利用されていない施設や敷地等の利活用に向けた取組を管財部局と一丸となって推進しながら維持管理費の軽減に努められたい。

## 〈学校教育課〉

### 1 所管事務の概要

学校教育政策に関する企画・総合調整に関すること。学校（幼稚園）教育の指導、学校安全に関すること。就学事務、学齢簿の管理、教科書に関すること。学校事務、学校予算に関すること。児童生徒、就学児童の健康診断に関すること。学校施設の維持管理に関する事務等を行っている。

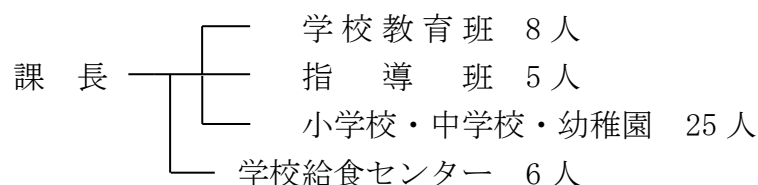
また、学校給食センターにおいては、学校給食及び給食費徴収業務に関する事務等を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況（R2.10.31現在）

課長、班長2人、主幹2人、管理主事1人、指導主事3人、主査3人、主任主事1人、主事1人で、14人。

幼稚園・小学校・中学校に、副主幹1人、教諭3人、副主査16人、主任技能士1人、主任作業士1人、作業士3人で、25人。

学校給食センターに、所長1人、次長1人、主査4人で、6人、合計45人である。



### 3 予算の執行状況（R2.10.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
582,333,000	147,497,030	82,414,158	65,082,872	55.88

歳 出 (小・中学校及び幼稚園への配当予算分を除く) (単位:円・%)

執行可能予算額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,961,965,148	1,408,502,760	553,462,388	71.79

#### 4 業務の実施状況 (R2.10.31 現在)

##### (1) 給食実施状況

給食実施学校数は、小学校 16 校、中学校 7 校の計 23 校で、給食実施人員は 20,625 人である。新型コロナウイルス感染症予防のため 4・5 月は給食を実施していないことにより、業務委託費のうち配送費用の一部が減額となった。

##### (2) 学校における新型コロナウイルス感染症予防対策

新型コロナウイルス感染症予防のため 4 月は休校、5 月は個別指導及び少人数指導が実施された。学校再開に係る国庫補助金を活用し、小中学校において、感染防止用のマスクや消毒液などの消耗品及び備品が購入され、活用されている。

##### (3) 主な契約状況

- ・香取市学校情報通信環境施設整備業務委託
- ・香取市学校情報ネットワーク基盤賃貸借
- ・スクールバス運行管理業務委託
- ・小中学校教育用端末等購入
- ・香取市学校給食センター調理等業務委託

#### 5 補助金等交付状況 (R2.10.31 現在)

児童生徒の各種大会選手派遣助成として、佐原小学校ほか 18 校に 1,809,500 円、その他 5 件の補助事業で、計 2,889,658 円の補助金が交付された。

#### 6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

学校における新型コロナウイルス感染症予防対策については、長期に渡っているため、引き続き児童生徒及び教職員に徹底されたい。また、コロナ禍にあっても創意工夫により児童生徒が有意義な学校生活を送れるよう情報収集、共有等指導に努められたい。

国からの新型コロナウイルス感染症対策の支援に係り、各学校において効果的な物品の選定と早期の調達を促し、有効性を考慮し適正に執行されたい。

学校給食センターの調理設備は老朽化により更新や修繕が増えているが、適切な時期に最小の経費で執行されるよう厳正な契約業務にあたられたい。

給食費の収納については、公平性の観点からも引き続き、滞納の防止及び滞納額解消に努められたい。

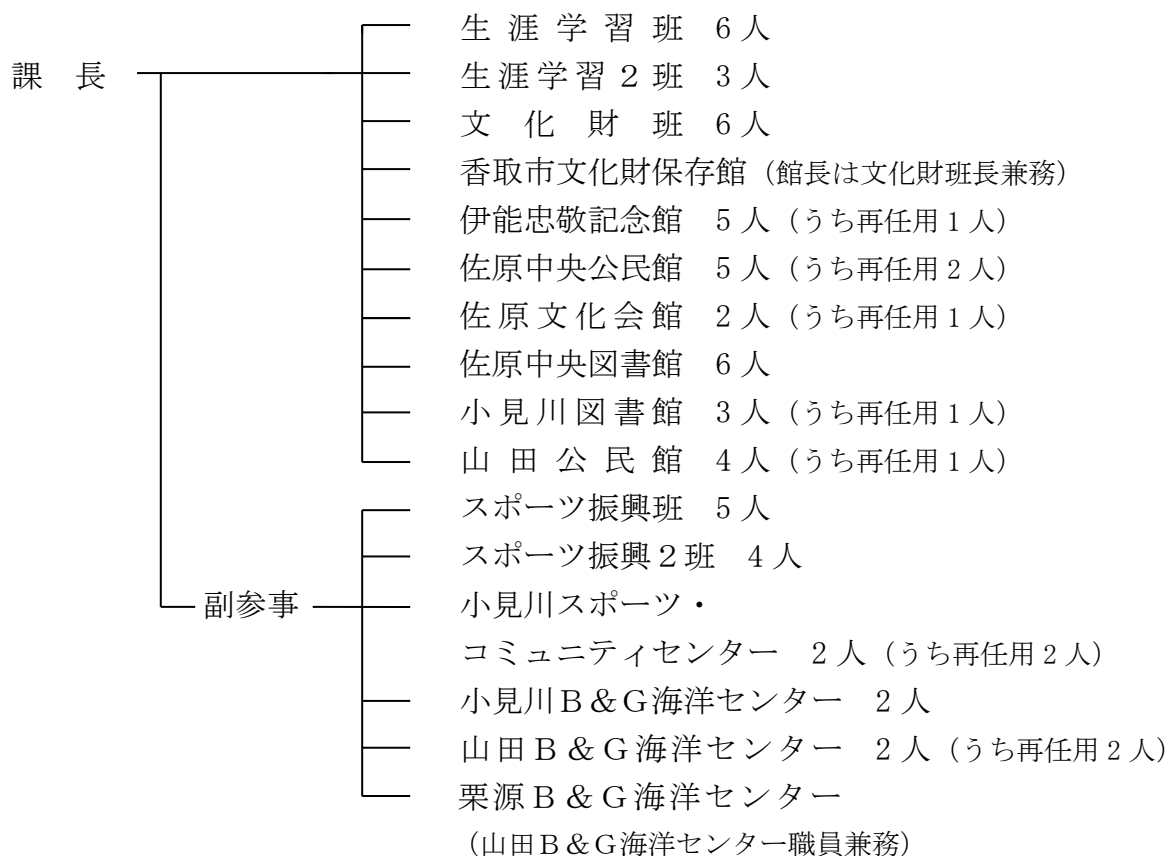
## 〈生涯学習課〉

### 1 所管事務の概要

生涯学習に係る総合的な施策の企画及び調整に関すること。社会教育委員並びに公民館運営審議会及び図書館協議会に関すること。社会教育の振興に係る企画及び調整に関すること。人権教育振興事業に関すること。公民館・文化会館及び図書館の管理運営に関すること。伝統文化の育成及び保存に関すること。青少年相談員及び青少年相談員連絡協議会に関すること。伊能忠敬記念館の管理及び運営に関すること。文化財の保護・保存及び管理に関すること。生涯スポーツ推進計画に関すること。スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員及びスポーツ協会に関すること。社会体育施設の管理及び運営に関する事務等を行っている。

### 2 職員の配置及び組織状況 (R2. 10. 31 現在)

課長、副参事1人、班長5人、館長5人、所長3人、主幹2人、副主幹6人、社会教育主事1人、主査16人、副主査1人、主任主事4人、主事8人、学芸員2人、作業士2人の計57人である。



### 3 予算の執行状況 (R2. 10. 31 現在)

一般会計

## 歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
86,575,000	19,632,496	14,064,974	5,567,522	71.64

## 歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
539,189,120	367,716,078	171,473,042	68.20

## 4 業務の実施状況 (R2. 10. 31 現在)

## (1) 公民館等利用状況

佐原中央公民館利用団体 1,018 団体、利用者 12,237 人、佐原文化会館利用団体 4 団体、入場者 326 人、山田公民館利用団体 380 団体、利用者 3,680 人である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 6 月 1 日まで利用停止)

## (2) 佐原中央図書館・小見川図書館・山田公民館図書室利用状況

佐原中央図書館開館日数 130 日、貸出者数 9,928 人、図書貸出冊数 35,517 冊、小見川図書館開館日数 130 日、貸出者数 9,745 人、図書貸出冊数 36,362 冊、山田公民館図書室開館日数 130 日、貸出者数 165 人、図書貸出冊数 529 冊である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 5 月 26 日まで利用停止)

## (3) 伊能忠敬記念館入館者状況

入館者は、14,693 人である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 6 月 1 日まで利用停止)

## (4) スポーツ・コミュニティセンターの利用状況

個人利用トレーニング室 2,558 人、体育館 4,114 人で、団体利用体育館 906 人である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 6 月 1 日まで利用停止)

## (5) くろべ運動公園の利用状況

野球場 1,661 人、テニスコート 5,606 人である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 6 月 1 日まで利用停止)

## (6) 山田運動広場施設の利用状況

中央運動広場テニスコート 740 人、中央運動広場野球場 394 人、八都運動広場テニスコート 43 人である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 6 月 1 日まで利用停止)

## (7) 栗源運動広場施設の利用状況

野球場 594 人、多目的広場 452 人である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 6 月 1 日まで利用停止)

## (8) B&amp;G 海洋センターの利用状況

小見川 5,956 人、山田 6,276 人、栗源 1,225 人である。(新型コロナウイルス感染症予防のため 6 月 1 日まで利用停止)



## (9) 佐原地区体育施設利用状況

(単位:人)

施設名	利用人数	施設名	利用人数
佐原野球場	483	本矢作運動広場	259
佐原軟式庭球場	544	玉造庭球場	641
一般軟式野球場(河川敷)	0	与田浦運動広場(野球場)	1,186
硬式少年野球場(河川敷)	1,025	与田浦運動広場(多目的広場)	2,465
軟式少年野球場(河川敷)	0	市民体育館	9,937
硬式庭球場(河川敷)	1,156		
合計		16,671	

(新型コロナウイルス感染症予防のため6月1日まで利用停止)

## 5 主な契約状況

- ・三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事
- ・設備保守管理業務委託(コミュニティセンター)
- ・体育施設管理及び市スポーツ協会運營業務委託

## 6 補助金等交付状況(R2.10.31現在)

香取市スポーツ協会ほか12団体に対し、14,187,000円の補助金が交付された。

## 7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

補助金交付団体の事業中止による補助金返還については、適切な指導・助言をされたい。

コロナ禍によるイベント等の事業中止を実施経費の検証及び効果的、効率的な実施方法の見直しをする良い機会と捉え、市民からより親しまれ、誇れるものとなるよう今後の事業企画、展開に繋げられたい。

ユネスコ文化遺産、日本遺産等の文化財について、地域活性化や観光資源として、市関係部署及び関係団体等と連携して積極的に取り組まれたい。

文化財保存については、現在3か所ある保存施設の統合についても検討し、効率的な整理及び保存に努められたい。

施設のパンフレット等の刊行物の作成では、よりわかりやすく見てもらえるように改善意識をもって創意工夫に努められたい。

## 学 校 監 査

1 監査の対象校

大倉小学校・小見川中央小学校  
香取中学校

2 監査の期日

令和2年11月19日（木）・令和2年11月20日（金）

3 監査の場所

各小学校・中学校

4 監査の実施内容及び着眼点

学校等配当予算の執行状況及び施設の管理状況について、諸帳簿類の調査及び関係職員へ説明を求め確認を行った。

なお、併せて学校施設の視察と確認を行った。

- ・理科室 理科薬品庫の施錠、薬品の管理状況
- ・図書室 図書の状況、利用状況
- ・備品 購入状況、活用状況

5 各学校予算の歳出執行状況（R2.10.31現在）

大倉小学校

（単位：円・％）

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
教育総務費	3,500	3,500	0	100.00
学校管理費	2,780,202	2,336,355	443,847	84.04
教育振興費	875,400	653,116	222,284	74.61
計	3,659,102	2,992,971	666,131	81.80

小見川中央小学校

（単位：円・％）

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
教育総務費	3,500	3,500	0	100.00
学校管理費	2,726,309	1,394,663	1,331,646	51.16
教育振興費	5,148,400	1,907,863	3,240,537	37.06
計	7,878,209	3,306,026	4,572,183	41.96

## 香取中学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
教育総務費	3,500	3,500	0	100.00
学校管理費	3,060,039	2,412,988	647,051	78.85
教育振興費	695,500	406,498	289,002	58.45
計	3,759,039	2,822,986	936,053	75.10

## 6 監査の結果

予算の執行経理事務及び関係諸帳簿については、おおむね適正であると認められた。

新型コロナウイルス感染症予防対策については、引き続き児童生徒、その家族及び教職員が一丸となって徹底するとともに、コロナ禍にあっても、児童生徒が有意義な学校生活を送れるよう創意工夫に努められたい。また、当該感染症予防対策として購入する備品については、早期の調達及びコロナ禍後も有効に活用できることを視野に選定されたい。

学校施設は定期的な点検が実施されているが、施設の老朽化が進む中、教育や安全性の観点から必要な整備費用については、学校として、その緊急性を勘案して適切に予算要求するとともに、配分された予算を必要に応じて適正に使用し、今後とも学校の統廃合も見据えた計画的な教育環境の整備に万全を期されたい。

学校規模の差がある中で、小見川中央小学校等教職員体制が充実している学校が核となり新たな教育環境、課題への対応・研究について、情報発信していくことを望む。